

# 主体的・対話的で深い学び を促すための授業デザイン

本セミナーでは、学生の「主体的・対話的で深い学び」を促すための授業デザインについて考えます。特に、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、従来から行ってきた対面形式の授業にどのようにしてオンライン形式の授業を取り入れるのかを主たるテーマとします。

具体的には

- (1) そもそも「主体的・対話的で深い学びとは何か」
  - (2) オンライン形式を取り入れた講義型授業のデザイン事例
  - (3) オンライン形式を取り入れた実習型授業のデザイン事例
- について話題提供を行います。

この研修が参加者の皆様の授業準備に少しでも一助になることを目指します。

日時

実施方法

3月15日（月）13：30～15：00  
Zoomによるオンライン開催

参加対象者

参加方法

本学の教職員（常勤・非常勤問わず）

本セミナーの案内メールに記載の参加用URL  
から直接ご参加ください（事前申込不要）

講師：時任 隼平 氏

（関西学院大学 高等教育推進センター 准教授）

【講師略歴】

関西大学大学院博士課程修了（博士：情報学）教育工学を専門とし、アクティブラーニング型授業、主体性評価、大学入学者選抜、ラーニングアシスタント、教員養成、ICT教育、サービスラーニング等を主な研究テーマとしている。青山高等学校教諭、山形大学常勤講師、関西学院大学専任講師を経て、2019年度より現職。



本セミナー問合せ先：管理部教務課教務企画係  
Mail：kyomu-kikaku@jmj.tmu.ac.jp